

# あじさいネット OFF LINE 通信

2019.4  
Vol. 30

Regional Health Information Network



長崎帆船まつり 入港セレモニー（長崎市）

特集	長崎県上五島病院に見る	p.2-3
会員様の声	<small>情報閲覧施設</small> あおかた調剤薬局 鈴木 智香子 先生	p.4
会員様の声	<small>情報閲覧施設</small> グリーンヒル・かみごとう 奥井 敬雄 先生	p.5
お役立ち	情報提供病院 連絡先一覧	p.6-7
集計報告	あじさいネット会員 アンケート集計結果	p.8-9
ご案内	● あじさいネット機能一覧／入会案内 ● あじさいネットからのお知らせ／あじさいな人々／編集後記	p.10-11 p.12

### 現在の運用状況

- 患者登録数： 89,458 名
- 会員数： 1,387 名
- 情報閲覧施設数： 344 施設
- 情報提供病院数： 37 施設

(平成 31 年 2 月 28 日現在)

### 賛助会員

- ◆ 株式会社ホギメディカル 福岡営業所
- ◆ 日本電気株式会社 医療ソリューション事業部
- ◆ 株式会社LSIメディアンス
- ◆ 富士通株式会社 長崎支店
- ◆ 株式会社NTTデータ中国
- ◆ オフィスメーション株式会社
- ◆ 株式会社ディーソールNSP
- ◆ PHC株式会社
- ◆ 株式会社アイコック



特定非営利活動法人  
長崎地域医療連携ネットワークシステム協議会（あじさいネット）

事務局：〒852-8532 長崎県長崎市茂里町3番27号（長崎県医師会内）  
TEL. 095-844-1111 FAX. 095-844-1110 Eメール：aj-na@nagasaki.med.or.jp

# ICTを活用した遠隔医療

島の医療資源不足が県の大きな課題となっている中、様々な可能性を模索し続ける長崎県上五島病院。その一つとして、あじさいネットも活用して進められている「遠隔医療」の取り組みをご紹介します。

## 「離島共通の問題」 「医療資源の不足」

長崎県は有人島が51島あり、その面積が県土全体の4割近くを占める全国一の「離島県」です。長崎県の8つの二次医療圏のうち、半数の4つは島嶼地域の医療圏のため、それらにおける医療資源不足は長崎県の大きな課題の一つとなっています。

中でも上五島医療圏は医療資源不足が著しく、人口10万人当りの医師数で比較すると全国平均の6割

長崎県 二次医療圏別 医師数の比較  
(人口10万人あたりの医師数比較)

医療圏名	医師数 (人口10万人対)	全国平均に 対する割合	県平均に 対する割合
全国平均	249.9人		
県平均	307.5人	123.0%	
長崎	411.6人	164.7%	133.9%
県央	312.0人	124.8%	101.5%
佐世保県北	232.9人	93.2%	75.7%
五島	197.3人	79.0%	64.2%
県南	188.1人	75.3%	61.2%
壱岐	166.7人	66.7%	54.2%
対馬	164.5人	65.8%	53.5%
上五島	140.9人	56.4%	45.8%

(長崎県「第7次長崎県医療計画」H30.3より算出)

他の地域と比較しても、上五島医療圏は医師不足が際立つ。

を切り、県内平均の半分に満たないという厳しい状況です。また医療機関についても、病院は長崎県上五島病院一つしかありません。こういった医療資源の不足を補うために様々な施策が講じられてきましたが、その一方で不足を補う方法としてICTを活用した「遠隔医療」の試みが進められており、あじさいネットもそこに大きく関わっています。

## 上五島医療圏の 遠隔医療構想とは

長崎県上五島病院を中心に進められていた遠隔医療構想は、主に次の4つです。

- (1) オンライン診療
  - (2) 遠隔在宅診療
  - (3) 遠隔病理診断
  - (4) Nurse Practitioner (診療看護師)の活動
- それぞれについての概要と現状をご紹介します。

参考資料: 「離島における遠隔医療の現状と展望」

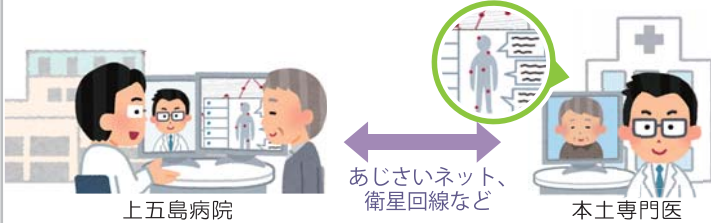
長崎県上五島病院院長 八坂 貴宏

「ラウド時代の医療ICTの在り方に関する懇談会第4回」2015年8月

## オンライン診療 (遠隔診療)

### (2) 本土の専門医の診療を遠隔で行う

- ・専門診療が必要な患者を、専門医がいない病院で対応できるようになる。
- ・患者や家族が島外に出向かずに済み、移動の負担が大幅に減らせる。



### (1) 医師が常駐しない出張診療所に看護師が常駐し、医師がオンライン診療を行い、看護師がこれを補助する。

- ・医師が本院での診療を行いながら、診療所での診療も毎日行うことが可能となる。



遠隔診療として想定される主なものは(1)医師が常駐していない出張診療所の患者を上五島病院の医師がオンライン診療するケースと、(2)上五島に専門医が居ない患者に対して本土の専門医による遠隔診療を受けるケースの2つがあります。

(1)のケースについては法的根拠や設備の問題があり、現在準備中です。iPad等いつでも診療ができるようになれば、医師不足の解消や医師の働き方改革への大きな一歩になります。一方、(2)の「本土の専門医による遠隔診療」についてはあじさいネットTV会議システムを使い、2017年より井上病院(長崎市)と睡眠時無呼吸障害の遠隔診療を実運用しています。現在は3ヶ月に1回の対面診療が義務付けられています。今後この期間がもつと延びれば、遠隔診療はより有用な手段になります。

### 8K映像で広がる可能性

また2016年2月には皮膚の状態を撮影した8Kスーパーハイビジョン映像を衛星回線で送り、それをもとに本土の皮膚科医師が診断する実証実験も行われました。その結果、対面での診断結果と8K映像での診断結果の一致率は95%と、映像を通しての診断の精度の高さが確認できました。今後、8Kスーパーハイビジョンの本格運用開始に伴い、高精細の画像を利用した遠隔診療が可能になると期待されています。

《賛助会員様広告欄》

# HOGY®

## 一步先の手術室環境づくりをお手伝いします。

ホギメディカルでは、不織布・キット製品など感染対策製品および理想的な病院経営を総合的にサポートする手術管理システムをご提供しております。

国内最大級の生産・滅菌システムと全国25箇所の営業所ネットワークによって

安定的な製品提供ならびにお客様サポートで

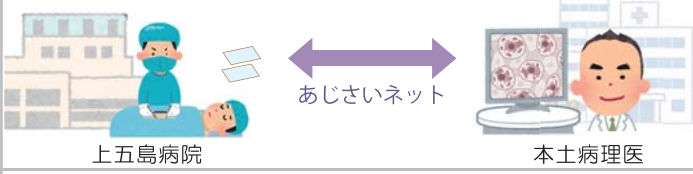
「安心」をお届けしております。

株式会社 **ホギメディカル**

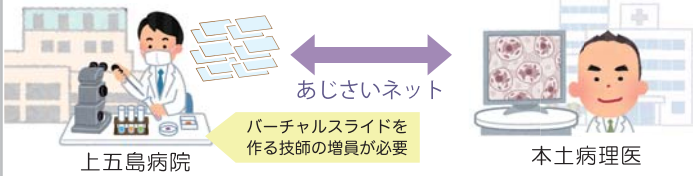
本社：東京都港区赤坂2-7-7 TEL:03-6229-1300 FAX:03-6229-1344

# 遠隔病理診断

1) 【術中迅速診断】手術中に採取した組織標本を画像化して本土の病理医が診断する



2) 【一般診断】手術中以外にも、組織標本を画像化して本土の病理医が診断する



常勤病理医がいらない上五島では、手術中に組織の診断が必要な症例だと、本土へ行かないと手術ができませんでした。組織標本のバーチャルスライド化（電子化）して他院で迅速病理診断をする「遠隔迅速病理診断」ができるようになります。患者は上五島で手術が受けられるので移動の負担がなくなります。

2018年7月、初の遠隔での迅速病理診断が行われ、それ以降実績を重ねています。今後は通常の病理診断も遠隔で行えるよう、組織標本をバーチャルスライド化する技師の確保などの準備を進めています。

**上五島病院 院長 八坂先生から** (※2018年10月取材時)

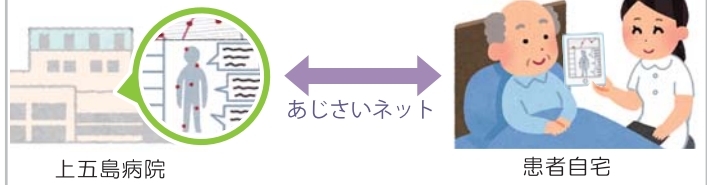
私が上五島病院の院長となって11年が過ぎました。上五島病院は2004年2月に電子カルテを導入し、県内で本格的な電子カルテ運用、カルテのペーパーレス化を行った1番目の病院です。これを起点にして、それ以降描いた遠隔医療構想の多くが現在では実現しています。新しいことを始める場合は大体2〜3年ごとに大きく進む感がありますので、ここで「準備中」として紹介している構想も2〜3年で更に一歩進み、今後数年で全て実現するでしょう。

とにかく人手が不足していることが電子化を進めた理由の一つです。医師がiPadやスマートフォンを持っていれどどこでもさっと診療ができる。手間をかけて紙のカルテを運ばなくても、どこからでもリアルタイムで診療情報が確認できる。そうなれば医療資源不足の解決だけでなく、医師の働き方改革にもつながります。遠隔医療についてはまだ制約も多く診療報酬も少ないですが、法整備が進み改善していくことを、離島の医師として期待しています。

(八坂先生は2019年4月、長崎県対馬病院の院長に就任されました)

# 遠隔在宅診療

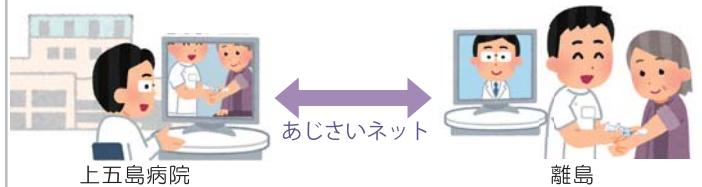
在宅医療で、訪問看護師が診療情報を確認・記録し、必要に応じて医師と連携を取り対応する



交通の便が悪く、また高齢化が進行している上五島では在宅医療の充実が必要です。訪問看護師がiPad等の端末を用いることで、患者宅を訪れた際に入院中の電子カルテを見ながら確実に対応することが可能となるほか、医師とリアルタイムで情報を共有できます。また、容態の変化にも医師と連携を取ることが可能であり、医師が訪問できない場合でもより質の高い医療を提供できます。上五島病院でも運用準備を進めています。

## Nurse Practitioner (NP: 診療看護師) の活動

1) NPが診療所に常駐し、医師と連携して患者を診る



2) NPが患者宅を訪問し、医師と連携して患者を診る



「NP」とは、高度な教育・研修を受け、医師の指示により特定の医行為が行える「診療看護師」です。医師の常駐しない診療所や在宅医療の患者宅において、NPならiPadで医師と連携を取ること、特定医行為を含む対応を行うことが可能です。これにより医師不足をカバーすることが可能です。長崎医療センターのNPが1名、上五島病院に1年間赴任し、活動に向けて準備を進めてきました。

また、法的整備が進めばNPによる「看取り」も可能になります。これが実現すれば、在宅主治医の負担を大きく減らすことができます。

《賛助会員様広告欄》

**NEC**

ともに奏で、ともに創る。私たちの未来。

私たちは世界中の人びとと協奏しながら、先進のICTで、明るく希望に満ちた社会を実現していきます。

Orchestrating a brighter world

# 患者さん一人一人と向き合い、見守っていく

あおかた調剤薬局 鈴木 智香子 先生



平成22年  
あじさいネット  
入会

小徳先生(左)、大島先生(右)と一緒に。

## 「オーダーメイド調剤」を支えるあじさいネット

当薬局の最も大きな特徴は「オーダーメイド調剤」です。これは、複数の医療機関や診療科で出された薬を朝昼晩ごとに一包化したり、飲みにくい錠剤を粉砕化したりと、患者さんの状況に合わせて薬をお出しするものです。特に薬の多い患者さんには大変好評です。オーダーメイド調剤を行う患者さんについては、処方箋の情報を独自のシステムに入力して管理しています。その内容とあじさいネットでの情報を見比べながら調剤や服薬指導を行っています。

調剤」を行っていない患者さんについても、病歴・薬歴等の確認にあじさいネットは欠かせません。このため当薬局では、あじさいネットを紹介した患者さんのほぼ全数、約99%から同意書をいただき、あじさいネットを利用しています。

あじさいネットを使い始めたのは、上五島病院の八坂院長が見えられて「薬剤師全員で使ってくれたらありがたい」と言われたのがきっかけでした。当初はたくさんある情報のどこを見て、何をしたら良いのか分からなかったのですが、今ではあじさいネットのない業務は考えられません。

## 在宅医療の調剤にもあじさいネットを活用

上五島は高齢の方が多く、交通の便が非常に悪いので在宅医療を受けられている方も多くいらっしゃいます。また診察後に薬局へわざわざ足を運ぶのも患者さんにとっては負担になります。そんな時もあじさいネットがあれば、事前に薬を準備してこちらから訪問できるので、患者さんは来局せずに済みます。また、処方内容だけでなく医師の処方意図、検査結果なども予め確認することができ、効果的な副作用チェックなどより個々に応じた在宅医療を可能としています。

## 高齢化が進む町で調剤薬局ができること

高齢の患者さんには薬を

まった通りに飲めない方もおり、その理由は千差万別です。そのため特に在宅で一人暮らしの患者さんには薬を届けるだけでなく、きちんと飲んでいただくための指導と配慮が欠かせません。

当薬局では今、若い薬剤師2名(大島聖也先生・小徳由梨絵先生)が訪問服薬指導に非常に熱心に取り組んでおり、忘れっぽい方はカレンダーに工夫をしたりと、試行錯誤しています。そういう点でも「オーダーメイド」の薬局と言えるかもしれません。



お薬カレンダーを見るのを忘れがちな患者さん宅では、小徳先生が折り紙で飾りをつけています。

また、ばったり来なくなった患者さんがいたら、あじさいネットにて医療機関の受診歴などを確認します。他の医療機関を受診していれば良いのですが、それも無い場合は念のため地域包括支援センターへ連絡を入れていきます。幸いこれまで「ご自宅で倒れていた」等の事例はありませんでしたが、患者さんを見守る意識は常に持ちたいと考えています。

高齢化に関しては、上五島は日本の最先端とも言えます。「我々は他の地域より10年先を行く」という意識で、あじさいネットを活用しながら日々3人で奮闘しています。

あおかた調剤薬局(新上五島町) TEL.0959-52-8977 FAX.0959-52-8988 E-mail: c.suzuki@aokata-ph.com

《賛助会員様広告欄》

私達はグループ一丸となって、長崎力を最大限活用し、企業理念の実現を目指します。

臨床検査向けシステムの開発において、最適で最高のシステムをお客様にご提供いたします



D-solution ディーソールグループ

株式会社ディーソールNSP

代表取締役社長 今村 勇雄

〒850-0057 長崎県長崎市大黒町 11-8 長崎東京生命館7階 Tel: 095-821-4361 Fax: 095-821-4362

# 全ての老健施設の先生にあじさいネットを勧めたい

介護老人保健施設 グリーンヒル・かみごとう おくい 奥井 ゆきお 敬雄 先生

医療保険が使えないから  
こそ診療情報が不可欠

平成27年  
あじさいネット  
入会

当施設は病院での入院治療を終えた方が、家での生活に向けてリハビリを継続するための施設です。入所している80名のほとんどが90代以上の高齢者です。

介護老人保健施設(老健)は基本的に医療保険が使えず、病院の治療が必要な方は入所できません。そこで、入所希望の方を受け入れるかどうかの判断に、あじさいネットで病歴や通院歴を確認することが欠かせません。

従来はケアマネさんが作成する調査票だけで、入所の可否を判断せざるを得ませんでした。が、ある患者さんで調査書に「喉頭がん」とだけ書かれていたことがありました。ご本人に聞いてもはっきりした事は判らず、がん治療中では受入れは難

しいと思われました。しかし、あじさいネットの同意書を取って病歴を確認したところ、2年前に放射線治療を受け軽快、その後は半年に1回の経過観察のみであり、病状は良くなっていることが判ったため受け入れることができました。

## 毎朝あじさいネットの 閲覧からスタート

入所者さんのご家族とは月に一度懇談会をしますが、その際もあじさいネットで病院でのカルテや画像を見せながら状況を説明します。病院で受けた説明と食い違わず同じ方向性で話ができるので、入所者さんやご家族が大変安心されるのがわかります。退所して在宅に移行する際には在宅主治医に紹介状を書きますが、その際もあじさいネットを見ながら書いています。また、知らない薬があれば詳しい解説が簡単に表示できる点も大変重宝しています。

このように、受入れから退所まで全ての段階であじさいネットが役立っています。このため現在は入所する全ての方に同意書をお願いしており、80人のうち95%にあたる76名の同意を取得しています。

毎朝、特に急ぎの仕事がない時はあじさいネットで入所者さんの情報を閲覧するのが日課です。常に入所者さんの状態を再確認することで、日々の対応がしやすくなります。毎日10名ずつ目を通すと全員見るの

に約8日間。ID-linkの患者一覧の表示から消える前に一巡することが出来ます。

一度見た人は一覧の先頭に移動するので、表の一番最後から順に見ていくと漏れなく全員見ることができ、お勧めです。

## 多職種間の連携ツールと して大いに期待

私はここ上五島に来る前は小倉にいました。そこでは頻繁にカンファが行われ、多職種の情報共有が密になされていた。しかし上五島ではそういう動きはなく、多職種の情報共有が十分ではありません。

在宅の情報はケアマネさんが集めていますが、そこには医学的な情報が不足していると感じることもあります。一方、我々医師は在宅移行の患者さんについて自宅や家族関係の情報不足しています。

今後は医療機関だけでなく介護福祉施設関係者のあじさいネット利用も広がるらしいと聞きました。そうなればお互いにあじさいネットを使い、教え合いながら使っていくことで情報交換が充実するのではないかと期待しています。

かつてCTが世に登場した時、「こんな画像を見てどうする」と言う医師もいましたが、今ではCTは診断に欠かせないものとなりました。あじさいネットも同様に、とにかく皆で使っていくうちに理解が進み、やがて欠かせないツールとなっていくものと考えています。

グリーンヒル・かみごとう(新上五島町) TEL.0959-43-6767 FAX.0959-54-2727 E-mail: greenhill@aioros.ocn.ne.jp

《賛助会員様広告欄》

ヘルスケアの未来を変えていく。



株式会社LSIメディエンス

臨床検査 / 健康診断サポート / 診断薬・機器 / 創業支援 / 環境リスク評価 / 食の安全サポート / ドーピング検査

LSIメディエンスは、(株)三菱ケミカルホールディングスの事業会社である(株)生命科学インスティテュート(Life Science Institute, Inc.)のグループ企業です。

〒101-8517 東京都千代田区内神田一丁目13番4号 THE KAITEKI ビル

THE KAITEKI COMPANY  
三菱ケミカルホールディングスグループ





# あじさいネット説明同意書の送付先一覧

見やすいところに貼ってご利用いただくと便利です

(2019年2月現在：情報提供病院 37 施設)

AJISAI NET

	医療機関名・受付時間 (日曜・祝日は全施設受付なし)	FAX 番号	電話番号
県央・佐賀・島原	国立病院機構 長崎医療センター 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0120-731-063	0120-731-062
	市立大村市民病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0120-378-375	0957-52-1800
	国立病院機構 長崎川棚医療センター 地域医療支援センター (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0120-82-2970	0956-82-3121
	諫早総合病院 医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0120-1388-35	0957-22-1380
	貞松病院 地域医療連携室 (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	0957-54-1165	0957-54-1161
	愛野記念病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 8:30-12:30 ※ 第2土曜休)	0957-36-0731	0957-36-3950
	諫早記念病院 医療連携室 (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	0957-22-2903	0957-22-0370
	日赤長崎原爆諫早病院 医療連携室 (平日 8:30-16:30 土 受付なし)	0957-43-2870	0957-43-2111
	南野病院 地域医療連携室 (平日 9:30-16:30 土 受付なし)	0957-54-8752	0957-47-5200
	宮崎病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0957-25-7053	0957-25-4800
国立病院機構 嬉野医療センター 地域医療連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0120-473-489	0954-43-1213	
<b>新規</b> 長崎県島原病院 地域医療支援センター (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	0957-63-6544	0957-63-1145	
五島・杵岐・対馬	長崎県上五島病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0959-52-8150	0959-52-3000
	長崎県五島中央病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0959-75-0657	0959-72-3181
	長崎県杵岐病院 地域包括健康増進センター (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0920-47-1136	0920-47-1135
	光武内科循環器科病院 地域連携課 (平日 9:00-16:30 土 受付なし)	0920-48-1655	0920-47-0023
	長崎県対馬病院 地域連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0120-765-191	0920-54-7172
県北	佐世保共済病院 医療連携室 (平日 8:30-17:30 土 受付なし)	0120-12-2067	0956-22-5136
	長崎労災病院 地域医療連携室 (平日 8:15-17:00 土 受付なし)	0120-666-437	0956-49-2191

《賛助会員様広告欄》

「つなぐ医療」から、  
「支える医療」へ。



富士通は、医療の未来をカタチにしていきます。

地域医療ネットワークの整備が進むなか、富士通は、地域と住民を「支える医療」にいち早く着手。災害時の事業継続、ビッグデータによる個別化医療、創薬の加速化をサポートします。

HumanBridge EHRソリューション

製品・サービスについてのお問い合わせは  
富士通コンタクトライン (総合窓口) 0120-933-200 (受付時間 9:00~17:30 土・日・祝日・年末年始を除く)  
<http://jp.fujitsu.com/solutions/medical/products/humanbridge/>



shaping tomorrow with you  
社会とお客様の豊かな未来のために



# あじさいネット説明同意書の送付先一覧

見やすいところに貼ってご利用いただくと便利です

(2019年2月現在：情報提供病院37施設)

AJISAI NET

	医療機関名・受付時間 (日曜・祝日は全施設受付なし)	FAX 番号	電話番号
長 崎 市	光晴会病院 地域医療連携室 (平日8:30-17:00 土8:30-12:00)	0120-573-632	095-857-3563
	十善会病院 地域連携室 (平日9:00-17:00 土 受付なし)	095-818-5388	095-821-1214
	長崎大学病院 地域医療連携センター (平日8:30-17:00 土 受付なし)	095-819-7305	095-819-7930
	長崎みなとメディカルセンター 患者総合支援センター (平日8:45-17:00 土 受付なし)	095-821-1116	095-822-3251
	日赤長崎原爆病院 病診連携室 (平日8:30-17:00 土 受付なし)	0120-845-262	0120-845-261
	済生会長崎病院 地域医療連携センター (平日8:30-18:00 土 受付なし)	095-827-7025	095-827-7021
	聖フランシスコ病院 地域連携科 (平日9:00-17:00 土9:00-12:00)	095-845-7600	095-846-2553
	井上病院 地域連携室 (平日9:00-17:00 土9:00-12:00)	095-849-6622	095-844-1281
	長崎記念病院 地域連携室 (平日8:30-17:00 土 受付なし)	095-871-1510	095-871-1515
	長崎北病院 診療録管理室 (平日9:00-17:00 土9:00-12:00)	095-886-8707	095-886-8700
	虹が丘病院 地域医療連携室 (平日8:30-17:00 土8:30-12:30)	095-856-1102	095-856-1112
	上戸町病院 地域連携室 (平日9:00-17:00 土 受付なし)	095-832-5616	095-832-5615
	国立病院機構 長崎病院 地域医療連携室 (平日8:30-17:15 土 受付なし)	095-808-0176	095-824-2788
	重工記念長崎病院 地域連携室 (平日8:30-17:00 土8:30-11:30) ※ 第2・第4土曜のみ受付	095-828-4935	095-828-4820
	長崎北徳洲会病院 医局 (平日9:00-17:00 土 受付なし)	095-857-0928	095-857-3080
長崎百合野病院 地域連携室 (平日8:30-17:00 土8:30-12:00)	0120-857-057	095-857-3366	
県 北	佐世保市総合医療センター 地域連携センター (平日8:30-17:15 土 受付なし)	0956-24-0474	0956-24-1515
	佐世保中央病院 地域医療連携センター (平日8:30-17:30 土8:30-12:00)	0800-7000-070	0120-33-8293

あじさいネット説明同意書は、必ずこの表に記載のFAX番号あてに送信してください。  
同じ病院内でも違う番号(代表番号等)あてにFAXすると、処理に時間がかかる場合があります。



《賛助会員様広告欄》

**医療機関**  
無床診療所から大規模病院までの  
医事会計システム・電子カルテ  
など

**福祉施設**  
小規模事業所～大規模施設  
地域包括支援センター  
など

**調剤薬局**

私たちは  
**地域医療**  
ネットワーク  
に貢献します



オフィスメーション株式会社は  
富士通パートナーです。




日医標準  
レセプトソフト  
ORCA



**オフィスメーション株式会社**  
長崎市金屋町2-6 電腦BLD.  
<http://www.nagasaki-om.co.jp>  
お問い合わせ **095-895-8188**  
(ヘルスケア直通)

『あじさいネット』に協賛しています。

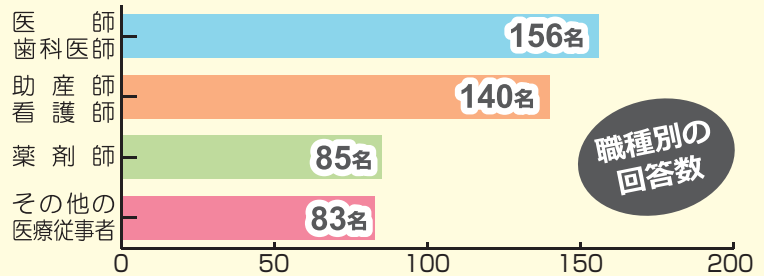
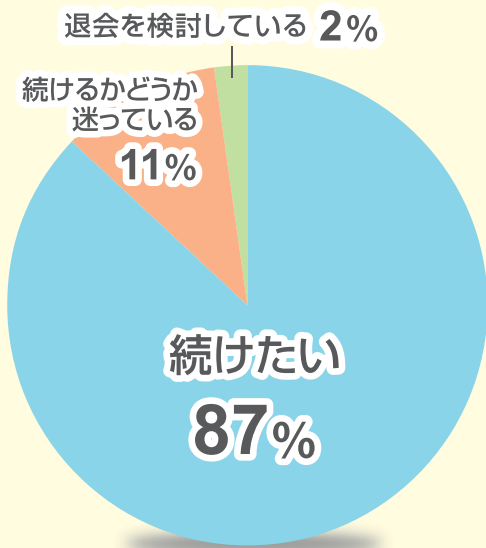
# あじさいネット会員 アンケート集計結果!!

今号では  
全職種向け  
アンケート結果  
をご紹介します

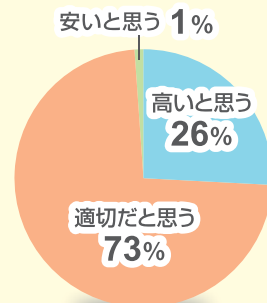
あじさいネット会員アンケートを4年ぶりに実施いたしました。前回同様、今回のアンケートも会員様を対象に実施しております。アンケート結果は以下になりました。多くの会員様にご協力いただき、貴重な意見等をお聞きすることができました。会員の皆さまには、お忙しい中をご協力いただき誠にありがとうございました。

アンケート回答数 464名 / アンケート送付数 1169名

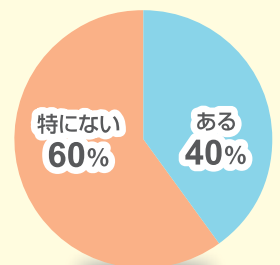
## Q 今後もあじさいネットを 使い続けたいと思いますか？



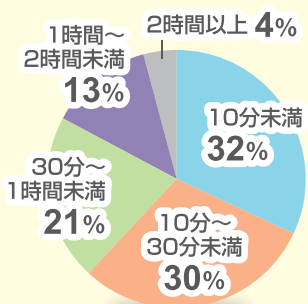
## Q あじさいネットの利用料金 (月額)は適切と思いますか？



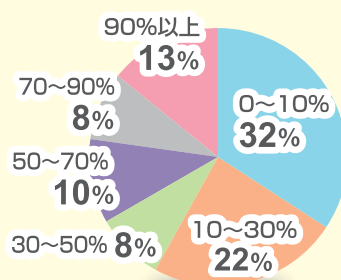
## Q あじさいネットの利用において、わ からない事や不便を感じる事、使い にくいと思う事はありますか？



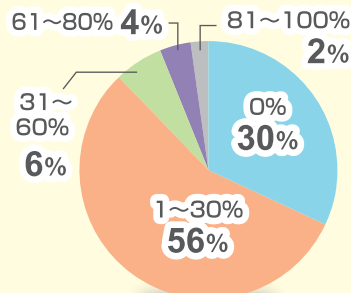
## Q あじさいネットを利用する日は、 概ねどのくらいの時間利用しま すか？



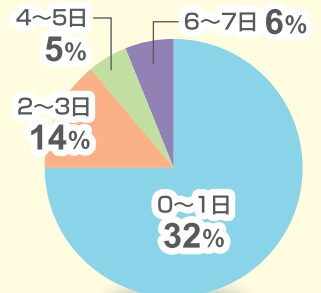
## Q ご自身の業務において、あじ さいネットの必要度はどのく らいになりますか？



## Q ご自身が対応する患者総数の うち、何らかの形であじさい ネットを利用する患者の割合 はどのくらいですか？



## Q 1週間のうち、あじさいネットに 接続するのは平均して何日くら いですか？

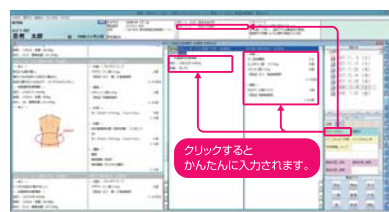


《賛助会員様広告欄》

**PHC**  
Healthcare with Precision

### 医院の情報集約の中心となる医事一体型電子カルテ

- メディコムはレセコンのバイオニア。そのノウハウを搭載した電子カルテ。カルテ入力から、会計、レセプト業務までOK。
- 紙カルテに近い視認性と、直感的に入力できる操作性を実現。主訴・所見・投薬・検査・病名までも一画面から簡単に入力が可能。さらに最新のタッチ入力にも対応。
- カルテに記載した診療情報(記事、処方、注射など)をあじさいネットにアップロードが可能。



※本製品には、医療機器に該当する機能は含まれておりません。  
※接続可能な機器については、販売代理店までご連絡ください。

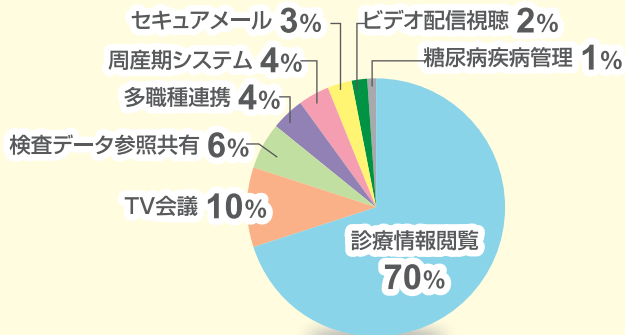


2018年4月 パナソニックヘルスケアから社名変更しました

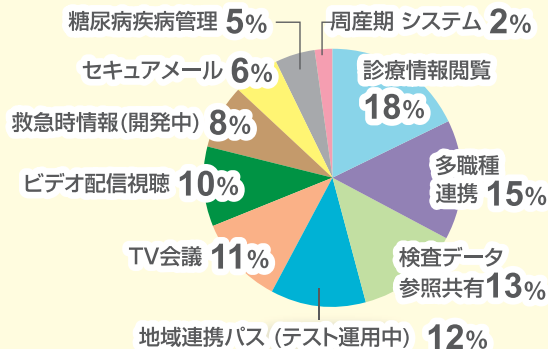
PHC株式会社 メディコム事業部 **Medicom**



Q あじさいネットで一番多く使う機能・サービスは何ですか？



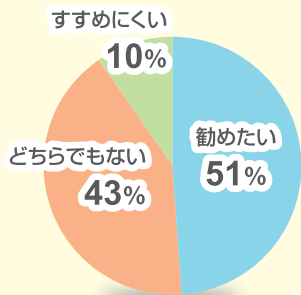
Q あじさいネットでこれから使ってみよう機能・サービスは何ですか？



Q あじさいネットに今後追加してほしい機能・サービスがありましたらご提案ください。

- 相互の画像閲覧システム、サービス、病理診サービス
- ID-Linkの画面とHumanBridgeの画面を一緒に見られるようにしてほしい(インターフェイスの統一)
- あじさいネット上で閲覧施設一覧を表示してほしい
- 地域包括支援センターとの接続
- 多量服薬時のチェック
- 地域連携パス
- PHR、地域包括ケア、健康情報共有
- 多職種連携での記録で既読機能
- 診断・診療には十分役立つ程度に機能を制限したもの
- SNSのようなメッセージ機能
- 他の診療所で出ている薬の確認
- 服薬状況や副作用の可能性など薬局側から気づいた事、気になる事を医療機関側に伝えられるようになる事を望みます。

Q 同業者にあじさいネットの利用を勧めたいと思いますか？



Q 同業者に勧めたいと思う理由をお聞かせください。(いただいた原文のまま掲載しています)

- 他院でのデータを流用する事によって、重複した検査や投薬をせずに済む可能性があるから。
- 歯科が持っている情報は少なく、短時間で情報が得られるメリットは大きい。
- 入院中の様子を知る事が出来、患者様を理解する上で有効だと思う。
- TV会議しか利用しないが、移動の手間が省け、会議の場が増える事により、担当者同士のコミュニケーション向上にも繋がる為。
- 紹介先のDrの負担、患者さんの負担を軽減し、リアルタイムで情報共有出来るというメリットがあるから。
- あじさいネット上でお一人様のご利用者様を皆が情報を共有し、支える事が出来る。素晴らしい事だと思います。
- 利用前はこれほど簡単に使用できると思っていなかったため、使用していない人も一度使用してみた方が良いと思うため。
- 多職種が、必要時に(同時にでも)情報が得られる(共有出来る)事は画期的だと思う。
- 自施設だけでは知り得ない情報を得る事で患者さんへの医療、看護の質を向上出来るから。
- 一度利用すると、あじさいネットなしでは不安な事が多く、手放せないものになっている。現在導入していない薬局はその有用性に気づいていないだけであると考えられ、全ての薬局で必要なものだと考えるため。
- 訪問看護ステーションでは、特に必要な情報を得られる為。
- 遠隔地(離島など)に医局員が診療応援で行った時に相談しやすくなるなど。
- データの共有が出来る。データの管理が簡単。
- 利用者が増えれば情報が集まりやすくなり、患者にとってもメリット大。
- 薬局での調剤において処方箋のみの情報では不十分なので質の向上には不可欠です。
- 診療に有用であり、入院中の流れがよく分かる。
- 薬剤師(調剤)に勧めた。調剤理由が分かり、Drの誤薬処方等も発見しやすい!
- 多忙な業務の中で電話連絡して情報をもらうことは容易ではないので、いつでも見る事が出来るという利点がある為。
- 利用者(患者さん)の状況がより分かるので看護に役立てられる為。
- 患者にかなり還元出来ていると思う。薬業連携に対する貢献度が大きい。
- 患者から得にくい情報や検査値なども閲覧出来るので服薬指導もスムーズに出来る。



《賛助会員様広告欄》

当社は、院内清掃に関する「医療関連サービスマーク」の認定を取得しています。

院内清掃業務(日常・定期)  
院内及び駐車場警備  
夜間受付業務  
貯水槽清掃

医療関連サービスマーク 認証番号:G(1)-1802422489  
施設日常点検・保守  
電話交換業務  
害虫駆除・防除

人材サービス事業

オフィスサービス事業

システム事業

総合ビル管理事業

経済産業省より「地域未来牽引企業」に選定されました



地域未来牽引企業

株式会社 アイコック 諫早市津久葉町6-41  
TEL.0957-26-6161 FAX.0957-26-4518  
☎ 0800-7000-222 アイコック 検索



# あじさいネットの機能一覧

あじさいネットは長崎県内の医療機関をつなぐネットワークシステムです。

あじさいネットは病診連携の機能だけでなく、様々な機能を加えながら、「進化」し続けています。



## 病診連携・病薬連携・病病連携 (カルテ共有)

情報提供病院のカルテ、画像、検査結果などの診療情報を共有することで、過去の病歴や併存症を正確に把握し、より質の高い医療提供に役立てられます。



## 多職種連携 (在宅医療)

複数の医療機関の様々な職種の方々との間で患者さんの情報を共有できます。在宅医療や専門に特化した診療に役立てられます。



## セキュアメール (暗号化メール)

あじさいネット内でのみ送受信できるメールサービスです。高度に暗号化されているので安全に患者さんの診療情報を他院に送ることができます。



## 検査データ共有サービス

外注検査会社に依頼した検査結果をあじさいネット上で閲覧できます。さらにこの検査結果を他の診療所や病院と共有することが可能です。



## AMEC TV会議

あじさいネットに繋がる端末に、カメラや音声機器をセットし、あじさいネットにログインすれば、どこでも手軽にTV会議やカンファランスに参加できます。



## AMEC ビデオ配信

医療従事者の知識・技術取得向上の為に開催されている研修会や講演会を録画配信していますので、あじさいネット上でいつでも視聴できます。



## 糖尿病疾病管理

糖尿病を持つ患者さんの診療情報を複数の医療機関で共有し、糖尿病診療の質向上を目指しています。



## 周産期医療支援ネットワークシステム 「すくすく」

母子の記録・情報を管理し、安全な出産と健全な発育の支援をしています。また、救急搬送時、周産期センター側は、妊婦さんの到着前に詳細な妊婦さんと胎児の経過を把握することが可能です。



## 地域連携パス【テスト運用中】

診療所と情報提供病院の医師が、患者さんの治療を協力して行うために治療経過を共有する治療計画表・管理表の電子版です。専門外の方でも安心して診療ができるようシステムサポートしています。

より良い医療のために  
あなたも、あじさいネットに参加しませんか。

《賛助会員様広告欄》



安心と安全を届けます

**NTT Data**  
株式会社NTTデータ中国

# あじさいネット 入会のご案内 【閲覧施設用】

情報提供病院の入会については手続き・費用とも本ページの記載と異なりますので、あじさいネット事務局にお問合せください。

## 入会申請から利用開始までの流れ

### 入会申請書を提出する

入会申請書に必要事項を記入し、あじさいネット事務局へ提出します。（申請書はホームページからダウンロードできます）

#### 施設が新規に入会する時に必要な書類

- 施設入会申請書【情報閲覧施設用】
- 機器設置ヒアリングシート
- 入会する人数分の 個人入会申請書

### 運用講習会を受講する

あじさいネットの概要や、利用に際し必要な事をご説明する「運用講習会」を受講していただきます。

（講習会の日時や場所は、入会申請受理後にご案内いたします）

受講が終わると、「あじさい会員ID」が発行されます。

### 機器を設置する

あじさいネットを利用するために必要なVPN機器の設置をするため、専門業者が施設にお伺いいたします。

（設置の日程については入会申請後、専門業者よりご案内いたします。）

### 初期費用・利用料のお支払い

入会金・初期設定費用・利用料をお支払いいただきます。

※「利用料」は会費およびシステム料・ウィルス対策費用で、毎年10月以降に1年分を請求します。入会時は機器設置の翌月から9月分までを一括でお支払い下さい。

### ご利用開始

これであじさいネットが利用可能です。患者さんから同意書を取り、情報提供病院にFAXすると約15分で（※）診療情報が閲覧できるようになります。皆様の日々の診療にぜひお役立て下さい。

（※ 多人数登録の同意書については設定に15分以上かかる場合があります。）

あじさいネットは、医療関係機関を強固なセキュリティネットワークでつなぎ、様々な情報をやりとりできる全国屈指の医療連携ネットワークシステムです。あじさいネット上では、情報提供病院の診療情報を閲覧するサービスを始めとして、その他にも様々なサービス・機能を提供しております。今後さらなる機能拡張・追加を予定しています。

入会申し込みからご利用開始までの手順は、左記の通りです。たくさんの医療関係機関の参加をお待ちしています。

**特別な機器は不要です**

通常のインターネットができるWindowsパソコン環境があればお申し込みできます（Mac OSでは動作保証なし）。

それ以外に事前に準備するものはありません。（※）

### モバイルでも使えます

あじさいネットはiPadでも利用でき、在宅診療等にとっても有用なツールとなります。ただしご利用できるのはパソコンであじさいネットに接続できる（VPN機器が設置されている）会員施設限定で、iPadのみでの入会利用はできません。

また、通常の利用料と別にiPad 1台につき月額700円が必要です。（※）

※暗号化通信および本体紛失時対応のための証明書ライセンス料になります。

申請書類ダウンロード：あじさいネットホームページ

<http://www.ajisai-net.org/>

「医療関係の皆さま」→「入会・退会申請書」のページからダウンロードしてください。

閲覧施設の皆さまが  
入会する場合の

## 入会時の費用

所属団体が  
入会済なら  
**無料!**

入会金  
(1施設ごと)

50,000円

初期設定費用  
(VPN機器1台)

30,000円

※ 所属団体（医師会、薬剤師会等）が入会されている場合は、**入会金が無料**になります。

※ 施設の種別が「病院」の場合は病床数により金額が変わります。詳しくは事務局へお尋ねください。

入会についての  
お問い合わせ先

あじさいネット事務局  
(長崎県医師会内)

095-844-1111

## 閲覧施設の皆さまの 会員区分とご利用料金

	正会員	準会員*	ポータル会員*	システム料 (VPN機器1台)	ウィルス対策ソフト ライセンス料 (パソコン1台毎)
年会費 (1年分一括払い)	36,000円 (月額3,000円)	12,000円 (月額1,000円)	2,400円 (月額200円)	12,000円 (月額1,000円)	3,000円
利用できる機能	あじさいネット 基本機能全て	あじさいネット 基本機能全て	希望する 1機能のみ	(価格は全て税込です)	
総会議決権	○	×	×	※ 5人以上入会する施設は会費が割引になります。 詳しい金額は事務局へお問い合わせ下さい。 ※ 情報提供病院はこの表と金額が異なります。	

\* 1施設において、少なくとも1人は正会員となります。「準会員」または「ポータル会員」は、2人目以降の入会者について選択可能となります。

今年も開催決定!!

## 第8回あじさいネット研究会 演題募集

### 演題募集期間

平成31年4月22日(月)～平成31年5月31日(金)

### 発表資格

あじさいネットに関する事を発表できる方ならどなたでもご応募できます。

### 発表形式

全て口演発表

### カテゴリー

研究発表：あじさいネットに関する事

### 演題応募方法

演題応募はメールのみといたします。テキストファイル又はWordにて作成し、E-mail添付にて送付してください。

### 抄録作成要項

所属・氏名・演題名・講演発表内容の要旨  
演題名：字数制限なし  
本文：全角800文字程度  
※プログラム・抄録集には応募データをそのまま使用します。

### 演題送付先

あじさいネット拡充プロジェクト室  
メール：ajisai-project@nagasaki.med.or.jp  
※必ず件名に「第8回あじさいネット研究会 演題応募」と記載してください。

## 多職種連携の同意書 が新しくなりました

今までの「あじさいネット」を利用した多職種連携同意書では、主治医の自署が必須でしたが、新しい同意書では主治医の自署の欄を削除しました。今後は、主治医の自署がなくてもチーム作成が可能となります。



新しい同意書をホームページとポータルサイトにあげておりますので、どうぞご利用ください。

## 時間外対応サービスの 運用開始施設を ご紹介

あじさいネットでは、24時間365日あじさいネットを利用できるサービスを行っています。

現在、時間外対応サービスを開始している病院は左記の病院です。その他の病院については順次準備を進めています。

※時間外対応サービスを利用するには時間外専用同意書への記入が必要です。

### 運用開始施設

- 〔長崎地域〕  
上戸町病院、光晴会病院、長崎大学病院、重正記念長崎病院、日赤長崎原簿病院
- 〔富永・島原地区〕  
諫早記念病院、市立大村市民病院、長崎県島原病院、日赤長崎原簿諫早病院、富崎病院
- 〔南北朝域〕  
佐世保中央病院、長崎労災病院
- 〔宮崎・対馬〕  
長崎県対馬病院、光武内科循環器科病院

あじさいネット に関するお問い合わせ・入会お申込み

あじさいネット事務局 (長崎県医師会内)

TEL.095-844-1111 FAX.095-844-1110

aj-na@nagasaki.med.or.jp

## 編集後記

あじさいネットOFFLINE通信  
編集長 松本武浩

今回の会員インタビューも凄い内容でした。グリーンヒルかみごとうの奥井敬雄先生は、原則、全入所者さんにあじさいネットの同意をお願いされていて、毎日10人ずつ、紹介元病院のカルテを見て情報収集されておられるとのことでした。私は、長期入院が主体の慢性期病院で、当直を担当することがありますが、熱発等で診察を依頼された際に、カルテを見ても正確な病名がよくわからないことがあります。グリーンヒルのようなあじさいネットの利用で入院時に正確な病名や病歴がまとめてあればいざ、転院治療が必要になった時にも利用されているという話も興味深いですね。あおかた調剤薬局鈴木智香子先生の「かかりつけ薬局」を飛び越えた「オーダーメイド調剤」も素晴らしいです。最近では、がん患者の化学療法をはじめ、治療や管理が簡単でない患者さんの外来治療も増えていますので、特に有益なあじさいネットの利用法だと思います。

今回、昨年末に行った「あじさいネット会員」アンケートの一部を掲載しています。自由記載の中にはまた、これも我々が想像していなかった、新たな利用法がいろいろと記載されていました。これらはできるだけ多く回数に分けて皆さまに紹介したいと思います。これにより、さらに有益な利用法が普及していくことを期待しています。

ajisai-project@nagasaki.med.or.jp

この広報誌のご感想をぜひ、あじさいネット拡充プロジェクト室までお寄せ下さい。



## あじさいな人々

たくま かずひこ



上五島の施設「グリーンヒルかみごとう」の施設医師、奥井敬雄

今回の主役は、この男



この人は薬代が高すぎて厳しいな。この人は病名は凄いが落ち着いているから、うちでも介護できるな。

彼のあじさいネットの使い方はユニーク。山の上の施設からなんと施設入居希望者の選別を利用してののだ。



趣味の散歩も普通ではない。毎日、山の上の施設から2キロ先のプールまで歩き、泳いでから帰宅。



そんな彼を町の人はこう呼ぶ。「上五島の仙人」と。

漫画制作：たくま医院 院長 詫摩和彦先生 (長崎市医師会所属/長崎在宅Dr.ネット 副理事長)